

新潟市バイオリサーチセンター管理業務報告書

令和5年4月30日

新潟市長 様

指定管理者
NBRP共同企業体
代表団体
新潟バイオリサーチパーク株式会社
代表取締役社長 後藤 博 印

令和4年度新潟市バイオリサーチセンターの管理について別紙のとおり報告いたします。

令和4年度 新潟市バイオリサーチセンター利用状況報告書（概要版）

令和5年4月30日

【室別利用数・率】

	利用月数	利用率 (%)
共同利用研究室-1	12ヶ月	100%
共同利用研究室-2	12ヶ月	100%
共同利用研究室-3	12ヶ月	100%
共同利用研究室-4	8ヶ月	67%
共同利用研究室-5	11ヶ月	92%
共同利用研究室-6	12ヶ月	100%
共同利用研究室-7	12ヶ月	100%
共同利用研究室-8	12ヶ月	100%
共同利用研究室-9	12ヶ月	100%
共同利用研究室-10	12ヶ月	100%
共同利用研究室-11	11ヶ月	92%
研究・実験室-1	12ヶ月	100%
研究・実験室-2	12ヶ月	100%
研究・実験室-3	12ヶ月	100%
研究・実験室-4	12ヶ月	100%
分析測定室-1	12ヶ月	100%
分析測定室-2	12ヶ月	100%

【月別利用数・率】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用室数	16	16	15	16	17	17	17	16	17	17	17	17
利用率 (%)	94%	94%	88%	94%	100%	100%	100%	94%	100%	100%	100%	100%

令和4年度 収納事務実施報告書

■ 利用者別料金(減免)内訳表

部屋名	利用期間	月額(A)	利用月数	利用料計	減免適用期間(B)	減免割合(C)	減免月数	減免額(D) (A)×(B)×(C)	利用料収入額 (A)−(D)
共同利用研究室-1	R4.4.1~R5.3.31	246,600	12ヶ月	2,959,200	12ヶ月	30%	12ヶ月	887,760	2,071,440
共同利用研究室-2	R4.4.1~R5.3.31	56,800	12ヶ月	681,600	0ヶ月	0%	0ヶ月	0	681,600
共同利用研究室-3	R4.4.1~R5.3.31	56,800	12ヶ月	681,600	0ヶ月	0%	0ヶ月	0	681,600
共同利用研究室-4	R4.8.1~R5.3.31	61,400	8ヶ月	491,200	8ヶ月	30%	8ヶ月	147,360	343,840
共同利用研究室-5	R4.4.1~R5.3.31	61,400	11ヶ月	675,400	0ヶ月	0%	0ヶ月	0	675,400
共同利用研究室-6	R4.4.1~R5.3.31	56,800	12ヶ月	681,600	0ヶ月	0%	0ヶ月	0	681,600
共同利用研究室-7	R4.4.1~R5.3.31	64,200	12ヶ月	770,400	0ヶ月	0%	0ヶ月	0	770,400
共同利用研究室-8	R4.4.1~R5.3.31	53,800	12ヶ月	645,600	0ヶ月	0%	0ヶ月	0	645,600
共同利用研究室-9	R4.4.1~R5.3.31	61,400	12ヶ月	736,800	0ヶ月	0%	0ヶ月	0	736,800
共同利用研究室-10	R4.4.1~R5.3.31	56,800	12ヶ月	681,600	0ヶ月	0%	0ヶ月	0	681,600
共同利用研究室-11	R4.4.1~R5.3.31	58,000	11ヶ月	638,000	0ヶ月	0%	0ヶ月	0	638,000
研究・実験室-1	R4.4.1~R5.3.31	61,400	12ヶ月	736,800	12ヶ月	30%	12ヶ月	221,040	515,760
研究・実験室-2	R4.4.1~R5.3.31	61,400	12ヶ月	736,800	12ヶ月	30%	12ヶ月	221,040	515,760
研究・実験室-3	R4.4.1~R5.3.31	33,800	12ヶ月	405,600	12ヶ月	30%	12ヶ月	121,680	283,920
研究・実験室-4	R4.4.1~R5.3.31	22,400	12ヶ月	268,800	0ヶ月	0%	0ヶ月	0	268,800
分析・測定室-1	R4.4.1~R5.3.31	56,800	12ヶ月	681,600	0ヶ月	0%	0ヶ月	0	681,600
分析・測定室-2	R4.4.1~R5.3.31	46,600	12ヶ月	559,200	0ヶ月	0%	0ヶ月	0	559,200
合計				13,031,800				1,598,880	11,432,920

令和4年度 設備管理業務(定期作業) 報告書

業務名		基準周期	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
防災設備管理業務	自動火災報知設備	1回/6ヶ月				○						○		
	防排煙制御設備	1回/6ヶ月				○						○		
	誘導灯及び誘導標識	1回/6ヶ月				○						○		
	ガス漏れ火災警報設備	1回/6ヶ月				○						○		
	消火器	1回/6ヶ月				○						○		
電気設備		6回/年		○		○		2	△	○		○		
清掃管理業務	定期清掃	1週1回	4	5	4	4	5	4	4	5	4	5	4	4
	廃棄物収集運搬処理	1週1回	4	5	4	4	5	4	4	5	5	5	4	4
	床ワックス清掃/カーペット清掃/PS清掃	3回/年		床ワックス・カーペット清掃			PS清掃			床ワックス清掃				
環境衛生管理	施設点検管理	1回/月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	飲料水水質検査	1回/年									○			
	受水槽清掃/屋上加湿補給槽清掃	1回/年									○			
設備機器保守管理業務	給水、排水系統及び衛生器具等保守点検	1回/月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	湯沸器等の点検	1回/月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	湧水ピット点検	1回/年					○							
昇降機保守点検業務		1回/3月			○			○			○			○
自動ドア保守点検業務		2回/年				○						○		
その他作業	除草・植栽作業	3回/年			○		○							
	非常階段清掃/屋上清掃	年1回						非常階段清掃	屋上清掃					
	窓ガラス清掃	年1回												○
	エアコンフィルター/換気扇清掃	年1回							会議室:換気扇清掃					
	点検及び修理(エアコン)	随時				研美-4:クランク用センサー交換	事務室GHP部品交換	共8:GHP燃料ガス閉止弁交換			共9:イグニッションコイル交換		共1・共9・共10:研美2GHP修理	
	点検及び修理(エアコン以外)	随時		外灯盤確認作業	製氷機修理	新製氷機取付工事		共11:空調ドレン管補修工事		受水槽給水管補修工事	駐車場内街路灯補修工事			
	消防訓練	年1回							○					

※ 作業を実施した月に「○」、臨時点検は「△」、同一月に複数回の場合は「回数」

総括・評価
<p>定例作業:</p> <p>令和4年度設備管理業務(定期作業)を委託した業者は、前年度より引き続き委託した業者で占めており、点検等の作業もスムーズに行われ、全体の作業内容や実施状況は良好でした。</p>

臨時/その他作業:

- 5月 受変電キュービクル前に設置の外灯盤がどの部分の配線なのか確認作業を行いました(斎藤電機)。
- 6月 1階に設置の製氷機が製氷出来なくなったため修理を行いました(ホシザキ北信越)。
- 7月 研究・実験室-4のGHPクランク角センサーの交換工事を行いました(越配・パナソニック)。
1階に設置の製氷機が製氷出来なくなったため新しい製氷機の取付工事を行いました(島津サイエンス東日本)。
- 8月 事務室のGHP点火プラグ、イグニッションコイル、ブローバイフィルターの交換工事を行いました(越配・パナソニック)。
- 9月 共同利用研究室-8のGHP燃料ガス閉止弁交換工事を行いました(越配・パナソニック)。
非常階段及び会議室の換気扇の清掃を行いました(アンドヴィーナス)。
共同利用研究室-11の空調ドレン管補修工事を行いました(越配)。
- 10月 消防訓練を行いました(協力:小林防災商会)。
屋上の清掃を行いました(アンドヴィーナス)。
- 11月 受水槽給水管補修工事を行いました(越配)。
- 12月 共同利用研究室-9のGHPイグニッションコイルの交換工事を行いました(越配・パナソニック)。
センター駐車場内街路灯補修工事を行いました(本多美創)。
- 2月 共同利用研究室-9のGHPイグニッションコイル、点火プラグ、ブローバイフィルターの交換工事を行いました(越配・パナソニック)。
共同利用研究室-1(加工室)のスタータ電源トランス及びイグニッションコイルが不良だったため、共同利用研究室-1(実験室)の部品を取外し加工室に取付。実験室のGHPは停止状態(越配・パナソニック)。
共同利用研究室-1(クッキングシアター)の排ガス熱交、ガスケット、排気マフラ結合、イグニッションコイル交換工事を行いました(越配・パナソニック)。
共同利用研究室-10のエンジンオイルフロートスイッチの補修(越配・パナソニック)。
研究・実験室-2のイグニッションコイル、点火プラグ、ブローバイフィルターの交換工事を行いました(越配・パナソニック)。
- 3月 センター正面玄関の庇補修工事を行いました(北本建設)。

令和4年度 清掃業務(定期作業)報告書

部屋名等	作業名	基準周期	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ポーチ	洗浄樹脂作業	2回/年		○						○				
風除室	洗浄樹脂作業	2回/年		○						○				
通用口	洗浄樹脂作業	2回/年		○						○				
廊下・階段(1階~3階)	床面ワックス等塗布	2回/年		○						○				
男子トイレ(1階・3階)	床面ワックス等塗布	2回/年		○						○				
女子トイレ(1階・2階)	床面ワックス等塗布	2回/年		○						○				
湯沸しユニット(2階・3階)	床面ワックス等塗布	2回/年		○						○				
共同利用研究室-1	床面ワックス等塗布	2回/年		○						○				
	カーペット洗剤洗浄	1回/年		○										
共同利用研究室-2	床面ワックス等塗布	2回/年		○						○				
共同利用研究室-3	床面ワックス等塗布	2回/年		○						○				
共同利用研究室-4	床面ワックス等塗布	2回/年		○						○				
共同利用研究室-5	カーペット洗剤洗浄	1回/年		○										
共同利用研究室-6	カーペット洗剤洗浄	1回/年		○										
共同利用研究室-7	カーペット洗剤洗浄	1回/年		○										
共同利用研究室-8	床面ワックス等塗布	2回/年		○						○				
共同利用研究室-9	床面ワックス等塗布	2回/年		○						○				
共同利用研究室-10	床面ワックス等塗布	2回/年		○						○				
共同利用研究室-11	床面ワックス等塗布	2回/年		○						○				
研究・実験室-1	床面ワックス等塗布	2回/年		○						○				
研究・実験室-2	床面ワックス等塗布	2回/年		○						○				
研究・実験室-3	床面ワックス等塗布	2回/年		○						○				
研究・実験室-4	床面ワックス等塗布	2回/年		○						○				
分析測定室-1	床面ワックス等塗布	2回/年		○						○				
分析測定室-2	床面ワックス等塗布	2回/年		○						○				
事務室・会議室	カーペット洗剤洗浄	1回/年		○										

※ 作業を実施した月に「○」

総括・評価

今年度は、6か月に1回の床ワックス清掃、年に1回のカーペット洗剤洗浄を行いました。前年度同様、床に薬品のシミが残るということもなく比較的綺麗に使用されていると思われます。全体の作業内容や実施状況は良好でした。

産学連携コーディネート事業報告書

事業名	新潟バイオリサーチパーク株式会社
------------	------------------

(1) 実施状況

- ① センター利用者からの技術的な相談や研究者・専門家探索のコンサルティング
 コンサルティング件数 6 件

上記 5 件については、臨床試験に関する相談に対し食品の専門家・医学系研究者を交えて WEB による検討会などで対応しました。

- ② センター利用者以外の食品会社等からの相談、研究者・専門家探索コンサルティング件数
 コンサルティング件数 60 件

機能性評価試験に関する相談	5 件
機能性食品に関する相談	3 件
食品分析に関する相談	7 件
食品表示に関する相談	1 件
新潟市健幸づくり応援食品認定制度申請に関する相談	1 件
食品安全に関する相談	2 件
研究者、文献等の探索についての相談	1 件
産学連携に関する相談	26 件
その他、情報交換等	12 件
センター入居に関する相談	2 件

昨年度に比べ産学連携に関する相談件数が大幅に増加しました。引き続き柔軟に対応してまいります。

- ③ 自主事業の活動の中での、新潟市バイオリサーチセンターの PR 活動

弊社自主事業である食品の機能性に関する臨床試験の運営を主軸とした機能性食品評価事業と食品製造に関する総合的な支援を展開する食品安全支援事業の活動を通じて PR を行っております。また、当センターに新規で来訪された方に対しては、時間の許す限り館内をご案内し、センターのご紹介を心がけております。当社の会社紹介の場面においても、必ずセンターの紹介や入居状況の情報も発信しており、相談や業務の受託などの際には、新潟市バイオリサーチセンターの PR を行いました。

- ④ その他

今年度は、秋葉区産業振興課からの農作物や食品産業の支援に関する具体的な事案はなかったものの、秋葉区地域総務課 企画グループの「アキハスムプロジェクト：AKIHA 健康レストラン」公式

Instagramにおけるデータ解析等の依頼を受け実施しました。公式 Instagram は、新潟薬科大学 生命産業ビジネス学科の学生により開設され、各加盟飲食店におけるメニューの紹介や若者目線で感じた特徴などを投稿しており弊社は、各投稿記事における詳細なデータ解析やフォロワー属性状況等の解析を大学より請け負う事で秋葉区の食品業界の活性化に貢献しました。

また、昨年から新潟大学医歯学総合病院のコワーキングスペースを活用したことで、病院内での各種情報交換会などイベントに参加が可能になったことや新潟大学社会連携推進機構との情報交換がより容易に行うことができ今後の産学官連携活動に役立ちます。

(2) 今後の対応

2020年より続いている新型コロナウイルス感染症は、国の判断により徐々に制限緩和が進み、様々な業種における経済活動の活発化が想定されます。しかし、これは単純にコロナ前の世の中に戻るのではなく、コロナ渦での経験を活かした世の中への発展だと考えます。

そこで、弊社の対応として、コロナ渦に培った Web コンテンツ(ホームページや YouTube、Twitter、Instagram)の更なる充実化を図り、センターに関する情報や自主事業についての広報活動を試みます。

また、展示会や各種会合では、オンラインと対面のハイブリッド形式が主流となり、これまで参加できなかった会合やセミナー等にも参加しやすくなっております。これにより、以前よりも効率的に有用な情報を得る機会が増えたように感じております。そこで、積極的にこれに参加し、企業様や研究者の方々との意見交換の場を設けたいと考えております。

加えて、新潟薬科大学をはじめ他大学との産学官連携活動の強化を図り、アフターコロナにおいて必要とされるバイオリサーチセンターの価値を高め、引き続きセンター入居率 100%を維持できるように努めてまいります。